

## 安全性強化のためのダーマロジカの 12 原則



ダーマロジカは、顧客やスキンセラピストの安全を大切にします。  
以下は、スキンサービスを安全に行う環境作りのためのガイドラインです。

1. クライアントにいかなる病気もなく、ここ 14 日間に新型コロナウイルス (COVID-19) と判定された症例者と接触がないことを、事前に確認する。従業員の健康状態は良好であるべきであり、仕事のシフトに入る前に体温チェックを行う。
2. 高齢者や持病 (基礎疾患) のある、ハイリスクや脆弱なクライアントには、トリートメントを受けないよう助言する。
3. 共有エリアでは、クライアント間の距離を 2メートル離すというプロトコルに従うために、例えば、予約をずらしたり、建物の外でチェックインを行ったり、スキンケアセンターへの入場を制限したりする。
4. 共有エリアでは、クライアントも従業員もマスクを着用する。セラピストは各シフトで、乾いた清潔なマスクを着用する。1枚のマスクで複数のクライアントに対応することは可能だが、マスクの取り外しは衛生的な方法で行われなければならない。  
セラピストはクライアントに接近して接客をする時は、フェイスシールドを装着する。  
セラピストはシフト毎に、洗濯済みのエプロンか、使い捨てエプロンを着用する。
5. スキンケアセンターへ入る時は、手指消毒を行う。セラピストは、クライアントに接触する前後や、汚れたり滅菌していない用具や周辺のものに触れた後には、クライアントに見えるように 20 秒間、石鹸と水で手指洗浄する。接触を伴うトリートメントや肌分析は、フェイシャルクレンジングから始めるべきである。
6. クライアントからの要求や行政からの要請がない場合、丁寧に手指洗浄すれば手袋をする必要はない。手袋を使用する場合は、クライアントに接触する前後や汚れたり 滅菌していない用具、周辺のものに触れた後にはクライアントの見える所で手袋を交換する。
7. 業務用製品は全て使用後毎回消毒し、使わない時はキャビネットや密閉容器に収納する。
8. トリートメント用ベッドは、各クライアントが入室する前に、清潔なペーパータオル、シーツで覆わなければならない。クライアント毎に、洗濯済みのブランケットを使用する。
9. 非多孔質の金属やプラスチック製の使い捨てではない備品の表面は、使用前に毎回全て洗浄し、消毒しなければならない。電気機器は電気機器が指定する洗浄液・消毒液等を布にしみこませて使用前に毎回拭く。
10. 清潔なものと汚れたものは、はっきりと印をつけた蓋のある容器に、見てわかるように分別しなければならない。
11. スキンケアセンター内の接触の多いエリアは全て、見て汚れている場合や、最低でも 1 時間に 1 回は消毒する。
12. 店販用のテスターは、使用前後に毎回消毒する。瓶に入っている製品は、今やテスターとして不適切である。テスターの製品を塗布するのは、手だけにする。

上記は推奨される指示であり、国または地方自治体の規制に加えて行われるべきであり、その代わりに行われるものではない。すべての政府の衛生および安全ガイドラインは、常に順守されなければならない。これらのガイドラインは、科学の進歩に適応する。新しい安全段階に進むと、これらの追加制限の一部が最小限に抑えられるでしょう。

**dermalogica<sup>®</sup>**